

環境会計ガイドライン(2002年版)及び 環境会計ガイドブック(2002年版)の構成(案)

ガイドブックの構成(章立てとしての名称は現時点では仮称であり、本検討会で審議)

環境会計ガイドブック (2002年版)	導入部	
	環境省環境会計ガイドライン 改訂検討会・2002年報告	環境会計ガイドライン(2002年版)
	Q and A 編	
	資料編	事例編(テーマ別)
		最新動向
	用語解説	

ガイドラインの構成

構 成	
	環境会計ガイドラインの改訂にあたって(仮題)
	環境会計ガイドラインの公表と改訂の経緯
	環境会計ガイドラインの目的と位置付け
	環境会計ガイドライン改訂にあたっての基本的考え方
	はじめに
	環境会計に取り組む背景
	環境会計の必要性
	本ガイドラインで取扱う環境会計手法
本 文	1. 環境会計とは
	1.1 環境会計の定義
	1.2 環境会計の機能と役割
	1.3 環境会計の構成要素
	2. 環境会計の基本事項
	2.1 環境会計において基本となる重要な事項
	2.2 対象期間と集計範囲
	3. コスト及び効果の算定
	3.1 環境保全コスト
	3.2 環境保全効果
	3.3 環境保全対策に伴う経済効果
	4. 環境会計情報の開示
	4.1 環境会計において開示すべき事項
4.2 環境会計公表用フォーマット	
4.3 環境会計の相互の集計結果や事業活動の指標を活用した分析、評価	
	環境会計ガイドライン 注釈 (記載順は本文と同じ構成)

網掛け は、今回変更した部分を示す。

本 文：方針を示した部分

注 釈：方針を理解するために必要な重要事項についての解説

Q & A：方針の理解を助けるためのより具体的な説明

取 組 事 例：方針を理解するための実務上の事例

用 語 解 説：環境会計に関する用語の理解を助けるための解説